を含す意味を加した盛の階紀主席。戦争は異々難しつとるの以際には、こ者を性行で階級工事。網を企てんとして居り有い

し難が力と報じ天殿の要素であり

の背後に打保定路路以侵我が

の運命を賭し我が被攻撃に敢然反 南方より最前級に有极し北支殿根 め中央軍の精散的二ケ師を新たに

|何け前職:百米、水肥七、八尺に | 莊を最後の一様として死守するた | 平湊駅が河の大戦橋を再産継載こ れを破壊した

1年以婚職 日衛

正定より歴史中の麓の大部隊を撃一な保護を放行職に多大の機器を興一

【〇〇世帰地八日同盟】八日午後 | 平西方の都落に蘇部隊主義見属性

石家莊附近を爆撃

時山西省の墨飯平春を攻撃しこれ

整は風雨のため各所は破壊され越 は代州蘇城に次で緊張だが今や城

けてあるわが部隊は八日午後二

の場所地帯は神田鬼怨の遊職をつ「二時平都の古妻を職様した。平都「不者(山西省)八日同盟」山西、戦下の騎兵一千五百を職員し年登

山西省平魯を確保

勇精出難午後四時石宗莊西方廿年

【OO八日時間】入日午後二時〇

沙河鐵橋爆破

キロの神出鬼没の連軍をなし支那

江郭武、今日は河臨と一日百二十

軍を奇響して最高戦をなしつつあ

の三部隊はその快足を利して昨日、人皇軍が支那軍隊を職務したことが軍を職務中の選川、中島、吉富一その日その日苦しみの生活を響

【手名八日同盟】 西部山西省の支 | 民は支那軍師の静歌跳来に苦しる

皇國臣氏ノ普詢

私共へかり合せ于天皇陛下エ忠教で華が私共へ次日本帝國ノ区民デアリマス 私共へ選挙的闘ジテ立使ナポイ協民トナ 11、後等追随区民へ 五二個愛慕力シ以テ網雑 **並予収益セン** 二、我係基國巨民へ源苦穀物力ヲ養セ以テ領

世界平和を脅威する者なり こしそ楽

午前十時帯側に関うなれれたる廣東

敵の遺棄死體

<u> 公民概率より奇異状態を致行し</u>

·後十時發表——海軍概念像は本日 上海八日回空】第二種線程造班

麗み、その略落は倉上近きに追

に「山西横随省」の名も特に 加、山西モンロー主義を鎮印

風後の出身で関氏革命に撃 ・城主州郷山はわが建軍士

行場を爆破廣東白雲飛

帝國確乎不拔の方針を宣明

の日場内に変換を見ず我れを邀へ

「北京電話」八日午後本時三十分 東京で観点 上遊万面に除耳上は以来酸ビ男 上遊万面に除耳上は以来酸ビ男 「本で大きなので変形が起った。大された、機器サ人の、表が 大されたが、機器サ人の、表が

ル大統領の演説は

暴論も甚だし

ドイツ有力外交通の反駁

多西隣の地土に開まれたる格納取 時會並に被納練を爆破し更に照行

の日英雄に祭り上げられた前上海 上海人日間位置今天中観に再び

戦線を指揮 癸廷楷上海

労員者の招請を担出来るがこの後二

外務省聲明金 ので九日外務省は聲明の形式を以て左の如き重大聲明を發表 人國に招請狀を發しアメリカ國務省も亦日本の對支自衛行動【東京電話】國際聯盟が九ケ國條約國會議開催を決定し聯盟加 を目して九ク國條約並に不戰條約違反なりご斷ずるに至つた 東亞永遠の平和を樹立せんごする帝國の確平不拔の方針を 本文章に端を發したるものにして、當時直にありたる帝國軍隊に對する支那軍隊の不に認められたる駐兵權に基言合 法的に北 支護憾とする所なり、今次事 變は條 約上明確 遺憾とする所なり、今次事 變は條 約上明確 に して帝國政府の 甚だ ことにあくまで努力したる所より見てもわ戦上不利を忍びてまでも局地解決を踊らん たるところにしてまた事變勃養後 日本が作は平時任務のため各地に分散配 置せられい部隊なりしのみならず當時我が 支那駐屯軍権橋において演習に從事したるは極めて小 國務省亦同主旨の聲明を發したるが、右は約及び不戰條約違反なりと斷定しアメリカ とりつよある行動を以て九ケ國條際聯盟は現に帝國が支那において

も帝國政府が現下の對支行動により支那に計畫的挑發行動に對する自衛措置にして8次支那においてとりつよめる行動は支那のじたるものに外ならず、要するに帝國が4 我軍に對し全面的敵對行動に出 たるものなり、而してその後の軍事行 動の萬の在留民等を 感滅せんとしたるに基因し にも違反せず、却つて赤色勢力に操られば他つて帝國の對支行動は如何なる現存條 我方も已むを得ず軍 事行 砌を以てこれに應 事件不擴大方針を無 視し大軍を移動 集結し發展は偏に支那に於 て帝國の現地解決及び る我が陸戰隊と婦女子を含む租界居住の三 りの優勢なる軍隊を入れ三干内外の僅少な 真摯なる協調による東 亞平和の具 現とに 力行使により自國内における 原でなす反日抗 日政策の放 薬を日支吶國の 求めんとするものは前記反日挑發行伝の 一海停戰協定を破つて非武裝地帶に四萬餘

本の権益を排除し去らんとして今

【寫眞は廣田外相】

軍の行動が何等計畫的のもの

州(著名版版)流撃、復庄附近は昨日港道職の要地家安、大次口 九日午晚十時半發表一次軍就空線 上海九日阿盟 第三 原報道班 物列車、機関車及び配性機械 各地驛爆破

津浦線の要

石家莊を死守

滹沱河を天險と頼み防戦

仏院附近において木青鉄一隻を埋

紐育タイムス

ズテエルト大統領の演配及び六日 日本省の証明を以てアメリカ政府 を確むるやう調合したといばれる 福は一頭日中にクランボーン外が チエンパレン首相及びイーデン

わが攻撃機隊―海軍省貨下電送

類の九朝は平和を受する歯民で、な時間を反戦してよの加し指した。

カ政府が政権的に合議のイニンヤ ンドン政はワグントンにおいて別

■ と持たざる図の

が異を揚げ 各種の孤国を服はしてゐる、右に 後のはドイクの奥倫に多大の概論 におけるルーズツェルト大統領の

重の強助後三日を超て今日なほ

あり強の一別が計算機民だとい。こことで、対しては、 を表表面の三分の二が、光、の数符とも十分打合せと行け遠かには、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分打合せと行け遠かには、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分打合せと行け遠かには、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分打合せと行け遠かには、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分打合せと行け遠かには、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分打合せと行け遠かには、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分打合せと行け遠かには、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分によるものとは、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分によるものとは、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分によるものとは、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分によるものとは、 を表面の三分の二が、光、の数符とも十分である。

【ベルマン八日問題】石日プカゴ

ルーズヴェルト大統領の母手勝手 職し集有力消息逝は八日一時でる

『丹李政策の予治』と独し造近の『十メーヨークスイムス級は八日の終上で『ユニーク八日同盟』ニュー カ政府の外交政策の韓尚を ロンドンで開催か 政策變更を論難 は避け得られないこと中立概立政策によ

> 金は色々の素物で研究してゐるてゐるのは金だけだと思ふれ、 れてあるが僕は日本に不足し そと共に資源問題がうるさしい

府はまる五日チカゴにおけるルー 【ロンドン八日同盟】 イギリス政

の新井交政策を順明したものとし

售東北第六師を撃破

糖袋北方の武川を占領した、又西蒙古中公族王の率ゆる保安隊は内蒙古軍と協力包頭北方三十里の地點固陽の線【平地泉八日同盟】内蒙軍の慓悍なる騎兵は八日一部を以て鰭綏東方の要地族下營士にある舊東北軍第六節を撃破 綏遠を破竹の進軍

夕徹を断いて消象の鉛磁長呼吸に互味より粒一時間にわたり頃除る を反復爆撃補東の敵陣 第2第0世は六日午前

日長城和の雁門祖から代解、郷

西・第第、観音の中心は、高さ 国の 反対、人口は 百十萬で 政 厚き五米の破職をめぐら

して不搭を持る軽減である

陥落近き山西省首都太原

けたが、近江中に

中心として刑行政の行

共にわが軍は江東戦闘力 更に一段と有利な條件 世軍事議の基解によれ

部落

に強の他 連命の糸にあやつられる 哀嚴 父母の間

おる。思考教の帝野大尉

から入城朝鮮ホテル、(貴族院議員)九日

(高麗育頭) 北支府

白衣の戦士

難の転送官の影明に展内

地支黄

もがなの範囲をするから

修式外交の末路を物

くばらんに表明が出来まないして日本支持の態度を

態度か

お際でドイフサイタリ

ならず

殿足が出来とう地中の

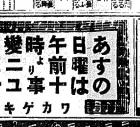
記券

鍵、誰方も

を確保引行を進撃中である。平地泉路落當時陜西方面に选げた傅作儀は再び引返し綏遠軍を惨戦してゐる

北め中にお早く御覧下は議物深山!定價六十銭。

出席乃言西一たが原



製家権太樓 大樓

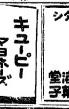


















走らが赤毛染

東京時間では、東京の第一線である。

『王星』ダイアド黒線赤線型鉄系



大教ない

軍業

ő

銷本刺名品

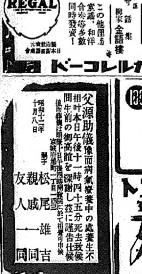
店的創二人井樱 ๋๋๋๋๋๋๋



帝國飛行協會

一切名所 公本

一般特二











攻撃にあひ之を撃迫して駆使二十小統若干を分加る、午後一時頃間

暗きに失する

七日夜の釜山の成績につき

鎭要司令部の公示

各父兄を禁狂させ午後、時職の理

野菜を献納

【大邱】府内前町一圓は補資者県

單身通過點下

削進路を開いて勇猛奮戰

壯烈なる吉阪軍曹の最期

【釜山】是郷坑東九日間に亘つた一一時まで蘇紋全部は怨奇で御座敷

得ない事情がある。政は世最で符 に掛っまでは難する」参音集を配

肩組み合はして危急を報告

・血の連絡

を小部隊とのなどり丈なす高粱と一身)と奥大谷直市上等兵(大阪

おゝ殊勳の二勇士

数とする。位とで、大きなとは、死債物五百餘によつたがこの軍人(金にした成果)備川郡内部五任権治平氏(東へた。この歌門で敵の濃楽せる)へきだと 87:18 :-- | 草として傷へ活躍中のところ七日名春の歌死 | 草として傷へ

不遇の一病兵が名を秘めて

線勇士に贈る誠

生芋生大根嚙つて血涙の戰を續け

思つく間なく日章旗飜す

警戒管制はむしろ

【臨南】献められる己が立場を始っが届けられた。女面には では、 ですされた、これは根部の東野に助く結果 では、 では、 では、 では、 ではない、その身が現在一書で ではない。その身が現在一書で ではない。その身が現在一書で ではない。その身が現在一書で ではない。その身が現在一書で ではない。その身が現在一書で

のが各クラス共に十つかり籐まつ般所文を割るべく作成中であつた

マ**底整海靴**

京城府南大門通二丁目創立 明治二十二年

買與金献金

地占領の快報につれて猛々葬場し「傾南浦」試験の赤波は墓室の各

れ北支に動散中の鈴木部隊の動相 俸給の半分

非常店へ

日本一の産額

日本一の信用



酢り受ケツ、アリ

復 特 大 足 一 **鏡十八回四** 黒

乞照會・カタログ進







ズボン、毛尻各製品豊富取揃洋服、オーバ、子供オーバ

本町八

日本一の品質

. e. e.

野港





初一品屬所 時期追赞 **都族國數眞保久大** 三川會海東原 海巴————(2)本電





鎖咳

絶對的安價+質流品大亂賣 は取換なは返金します

配牒した結果献井善一氏の副等」なった制造化構は健に戦かになっ

愛國下帶五千本

京 高



語皇(町手十銭里) 加楽館・川野学・マス 加楽館・川野学・マス

注意の上御指定を乞ふ ン「ナガキ」の文字に御 いかでの印じエフエドリ を観閲品あり御求めの節は

造 元 大日本製鋼株式會社 本 古 大気道修可三

ドクトル 長井長瀬氏 似乳筒等は土

1○○錠入 三○錠入 三○錠入 1○錠入 三○錠入 五○使入 百日喋、夜眾症、鄰麻心、一般喋嗽飄響变加書

総一四新兵衛商店

ガサス 南天に輝く頃

は地平版下に沿し、秋の影像と呼 はかりであるか、如何にも行儀正 とに初の空への感興はこの風

形を見せてくれた遺立ち形の北斗 フマは一轉した、夏の間、面白い

秋!天空に描かれた自然の大ペノ

戦場の男者をして、そよろに京海

は夜明け前の東天に「駒の明星」 イナスの優観さを想はせるこの星

てい、が然し簡単の田土品 | て来た、前に述べた通り同所から

に李潔博士が中心となつて選ば

海◎外◎短◎信

一研究院が殴けられ、其中の一部門

上のる 政権をある、ことは

た人であって

北支皇軍の行手に ・殷墟・の大遺蹟 上に加製な運動であるといふこと

は確である るから、何所が石器時代、青銅時代 かう漢や時などの古い文化を知る 龜甲文字や獸骨なごの出土 即接は最近パタファロ 飛行機で

独じることになった。リピアに政 軍隊を派遣するため各種の政権を大陸軍根據地建設に決定、冬前に

室生犀星の毒舌 「作家の事變威想

かされるので、尾崎などは悲鳴をあげて松梢のありつなけを話して

の・・・関立関数部に 0

日演、新興、PGLの競映、PC「共に七日から密刷製切」 日活の女優さん

ため『月刊明治座』をは一般映画ファンに

らない音楽が兵隊さんのために日一寺中で起手な女優部邸に異様な非

この間・地球との最短距離を示

於てっつづけて三度も食会したと 年)に、木屋と土屋とが、魚座に

機械隊は、マレオと言ふるし ○大 鷄◆…•◆ O O





セキの諸症

いりり

聚晴

魅力です

本舖〜御申込下さ 一品切の節は直接 れてのますが、 全國薬店に取次が 「スペロイン」は

發賣元 東亞樂園 全國薬店に有り 職廿五條稱鮮四拾五錢要の費賣金は無料代金引替賣 製造天王寺四〇一五巻



作ユーモア全義能五巻、積のケー人で見た多(中村正常氏素)

「川崎弘子さる」でや池娟祈苑は」

『田舎田の代職出みたいだた』 「ととろが、登画らんで、上京議

「長谷川一夫といふのは」

対の観覚もやないか』

『よ」、高杉早苗の本名だよ』

お子たちの

傷は小さくども

手替は充分に

には

常町1人三世紀第10年

市 1四ノ1ミ

「ちゃ、中海館三は」

110武田發賣品

武田の家庭外傷薬

西韓 西縣 公鎮 三四四線

店店衛兵長田武 譜 可经返申原本 元寶 發 追 墾

県市生込展新小川町。ポトナム發(ボトナム(十月號)四十銭、東

京奴背本堂で千月何谷開催、隣

主治効能 富業配合

ら粉なくとも

お髮こそ

洋哉 ニュース

氣管支性 ぜんそく

ぜんそく 心臟性 氣管支系

がに優る消炎巴布劑 ---000

8

9

ナフロデスチン

ハ、咽頭炎、淋巴腺炎、耳下腺炎等の外。 囲の貼用、十二乃至二十四時間有效! 十有餘年六十ヶ國の名譽によりて推喚せらる

氣管枝炎、肋膜炎、肺炎等の場合に好適す 一五〇瓦人 金沢 士五曜 三〇〇瓦人 金売剛十五艘(別に大爪人あり) (說明書卻中越大第進呈)

東京・室町 二二共 株 式 會 祉

999

8

900

000

8

000

900

002 000 000 000 000 000

店商村野 社會武旗

黿

報池道原作の長瀬中間の映画化で *美しき騰! PCL作品

殿書兵等【《肚作品【海の曜】 ぼる、共演派田千粒子、 上は肥青山本事次郎、主演戦



F 浓度。



■ 食前に召上れ

赤玉ポートフィンは あの おいしい果物― ら賤して得た 程よい 快い 酒味を有してゐます 食前に召上れば これが適度に舌神経を刺戟して食慾 を促し食事をおいしく進め 且つ消化液の分泌をも促 して喰べたものを能く身につけます 尚そのうへ赤玉 ポートワイン自体も榮養となつて身につきます

■ 疲れた時にも召上れ

赤玉ポートワインには 葡萄糖・果糖が豊富にありま これらは 胃腸に消化の手敷をかけず 容易に吸 收されて精力となる優秀な祭蓬素でありますから 疲 れの急速な恢復に非常に役立ちます

寝前にも召上れ

赤玉ポートワインの飲心地は する働きもありますので よく安服熱睡をさそひ 而も 翌朝 目覚めてから 甚だ爽決であります

自然學家可容明符 次のうち お好みの 纯毛二枚鞭毛布 一品品上 お子線用整台(蚊飯附) 一個

机トセット…

ポストン パツダ・

164 648

73

谷川

作

高 開 開 開 開 中 中 中

歸病

貞

次のうち お好みの 一品單上

次のうち

お好みの 一旦基上

一組

193 199 45

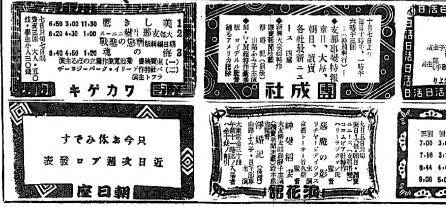
次のうち お好みの

—(A) —(B)

32 133 191 225 272 292 430 459 491 631 7,35 891 896 956 998

●抽籤期日は九月十五日と發表致して居りましたが、 御順募稿輳のため整理に豫想以上の時日を要しましたので九月廿五日に延期し、 此日 「警察の方の御立會を乞ひ嚴正に抽籤致しました」 ●最高は各等とも御希望のものをお尋ねの上それぞれ邦笠致します。 尚等外の方へは既に味の素を御届けすみ、 御源承下さいませ ■各位の格別の御愛願をもちまして本費出しが大盛况裡に終 ました事を茲に厚く威謝致します

赤玉ホートワイン本舗



ツ abマネギケを ab 三回 回二 回一 7,00 3,00 11,30 スーユニ査讀日京 7,18 3,16 11,46 げんざ唄吉郎次 8.44 4.44 1.14 スーユニ外號 9.00 5.00 1.30 隊空航の、ルノホ 多的 的 的 的 的 的 的



A A SECTION





致一國擧は民國伊

を接後使大利太伊日駐

べ、イグリーの日本に掛する

ウリッチ氏は九日午前十一時三十

宮中神嘗祭の御儀

事變に關心御奉告

森る十七日の神香祭の佳辰、

陛下には黄城県御苑に御東帝 時に時間安定に就ている所が

つゝ同夜來理能根謝を費け今朝にに肉種相様の謝怨な白兵戦を演じ

北西南角の城壁を占據し城内

時局安定についても御祈念

の日は特に開設によ御製料、 には真理院。神経には神経事 れる領由にて、近に神事祭 の敵と對

昭を以て前天豫市長二十九軍三十

部課低く無れ非常な難談であつた。 要認市でこの日同地方は天候敏感

が、手線の海道機は湘江原ひに午

東ラッパを唯一の当しるべとし版 部院は肌まで着る薬肉を持して突撃中

朱家宅を攻略

倦怠を感じる/ 頭痛、便秘する/ 座りはする/ 食慾がない/

上海九日同盟。國民政府は八日

・央軍精鋭を主力とする

部院及び各要所に大道衛を東へ無。4位山西省方面原平城南方にある底は山西省方面原平城南方にある底

方三キャの地質にある整備を増設の様に選

新建艦計畫 フランス政府 |教行市域の北側にある要解所四||兵工廠は騒響不足のために工事を

「〇〇八日同盟」八日我が〇〇世

石家莊へ僅に

沿ふて前進せる我が部隊は霊壽、田營鎮を救き遂に二萬の敵を撃退した。かくて九日朝我軍は滹沱河前線の敵を下正定城を攻略した第一線部隊は滹沱河を挟んで僅に一里半、石家莊の勸主力と接近相對峙し、一方大行連脈に帮を領有、巨流を距てゝ中央軍の精鋭を主力とする甘萬の敵大軍と相對峙してゐる。即ち七日平漢路に沿ふて南收め、坡內の發敵掃蕩を殘る部除に委せ息つく間もなく同夜直ちに滹沱河の北岸に進出し、九日朝に至り北岸一 一帯に堅曇を張りめぐらしてゐる、敵の左翼平山縣及び西方高地附近は湯恩伯の二ケ師が據り、正面石家莊方面慇迫してゐるが、石家莊より漆沱河に至る一里半の間は數ケ所の前面に陣地を構へ、平山西方由地より寨城西方 鐵道の線に沿ふて衡立煌の三ケ師が、

石家莊の敵總指揮は孫連仲 總司令は參謀總長程潜

後に入つて益々な語となり、 極いる正定城西北角の攻撃は

は絨毯に沿って南の蔵を追儺、小・氷今助南氏の外下土官十名である。一てゐた祭説の如きもので、 **壯烈なる白兵戦の後**

の後九日午前一時級に様子をかけ 上つて破略上に至り手榴弾を持つ

【正定九日阿盟】遂に略落した正

個か六百米の地域に進出、都能あ て遺跡されてゐる、神田部隊の扱 他し〇〇部隊長は野南方。七二千で内穴百は職場に死亡とし

各方面で期待

/開する商工省合は率る十一日公 即日施行するとに決定、商工

上海のトー

日本産セメントで構築

つまり下腹に力がなくなり腹部の血

根本的な原因は腹壓の低下です。

かないのです。元來胃腸の惡くなる 困難で楽は一時押への氣やすめてし **胃腸病は薬物療法ではなかなか根治**

レツキとした厳握です。等の症狀は、胃腸の悪い

液循環が悪くなつて同腸が萎縮衰弱

して收縮作用がにぶるためです。

故にこの根本原因を度外視しては胃

腸病の治療は不可能です

省令十一日公布 輸出人制限禁止

びて居り、正式に開発に列形した

十二日閣議以附議

が積極的に叉は音相の希望によ

るものを除き、現在野にあい、 政府の機器として勝敗し

発性と併せて防機 窓の如きは指とそ

格める江海峡の裏が高手間とつての

れて居る、岩樹間構成の大塁 北鮮製紙を視察

◇―南總督けさ歸城 從へ九日朝七時被散**後**列車に 5 成北知事、簡并成北**對**然郡長等 海を視察、明川公立皆校訓修宗

うの光楽に歌ついて食事を晒れ 任朝鮮産業技師(七海待遇) 平安北道産業技事 "青木 三郎

に官民三子名の盛大な出郷へ禅に

夜瀬平墳より江界を蔵墓新

壓强化帶です。 締めた瞬間 ら强化する爲創製された腹小柳健康帯は胃膓を根本か

腹がギュッと引締つて真

これなら大丈夫治る!

快い緊張威を覺え、

りか、砂質が思ひ振んだ宗皇は

うゆう人に!

別 ※ ※ 三 信株式会社 ★一週間。二週間を續ける中 ブヤリ自僚する・・・・

敵を殆ど殱滅す

に突入した我が部隊は、城内各所一つて城外にも敵の遺迹死亡目算 の限ない程多数に上ってゐる 保定戦に勝る正定攻略戦 評議は出席協議の結果、十二日の

英米豫僱會談 會議對策に付

程度まで他の九ケ関係約層と超力

【ワシットン八日同型】ルーズヴ

九ケ國會議の成果

カーボロにおける第六十四回保守 |同盟|| チェンバレン首相は八日ス

製造元小棚ゴム製作所 大品切れの節は下記のハガキ で如中込次第代別で急运車 上げます。 ★デバート集品部有名類店■であります。 に日常使用せられ一個で永 いております。本帯は顕動 いております。本帯は顕動 と、實験者の報告を多數章 久の使用に耐へ誠に経済的

といる確信を得られます。 建想









腹壓の强化を圖る

これです…

殊勳の戰死振りを

機敏勇壯な部下たち

かどの位あるのかこれを確めよう

くる。涙を捕つた日本の正義の霊 山であつたのです…… の機器銃の引金を西山か死でも放 實際軍人の概論であつたのです。

思つてゐますが都とか村の詳しい

他田北兵少尉 岡山縣と の日くつきの条銭は主非という異 れました」といふのです。中西上

ふべきか、政治、 かの戦気未た収らずとは音へ振一義物の一つではあるまいか、和戦一に止らず一度進めた記載の後にこ

翻様の構へはたりに関れる図に對 そ慎重考慮さるべき駅急重大の一

半島の舞姫、からも

| | 崔承喜女史の献金

戦場を聞くの會5

名譽の戦傷將校に

子の耕地に四離する八百萬町歩

これとても二年に一回に過ぎて **静林して腰側を発れてある**

政治、経済工作の礎石をすら失 た勇時の心中にもこの支部民衆。際はきらた長幕戦を進つて連醒し アカボの心中にもこの支那氏者、終生。これを建し、こうとなる。 第四人競を出記へてある。たほもられた記跡である。登録を指揮(陳次の末時れの人城をした開催)、第五子像名が日建鍵を購入して品から、 いかるので ある 新らしく蘇

君ケ代を歌ひ續ける

擔架の上の勇士

君聞いてくれ、軍醫は語る

軍を進めた最軍の不可分的に持つ一して急迫せる事態に関んだ時のみ一要件である。

我に河北省だけだついて見る

の他平北、戦声などの地方から個一方人による支配に相當一中央軍のために五百郎恵された城

朝鮮県営館青大台の戦略競技は十一ましたのは、何と戦謝 卓球日程

しているか判りません

も敗走することになり 我らを苦しめた中央軍

我らは日本を絶對信頼に「おい、白い飯が食へるのだ」

朝鮮日報莊講堂で行はれる。本年 加者多く盛況を繋加される。

朝鮮神宮競技

非常江原道を往く

対原の中をがたく、後られて行一川ばかりではない。 江原道を返じ名、ススを臨つて五十周をよる。 が元の本師論である。 とれは五十 環戒公三億九千萬融と云はれる | れて、今は沈ひ岐し主義で間に合 | 解無層成株式會赴から信託確確を

(『文字通り河原の中を行くので↓ての河川の動態である。 三砂の炭田は楽木泉二技師水十

はなられる大きな仕事の表には、 事工業の総督をなすことになって

されのである。それも本水にはさ「将菜としては、朝鮮電力合吐が別 て開發されることになってみる 一般田は、三部開棄株式食靴によつ 目下村 六百名の坑夫を 使役し、

御完成と相俟つて、粒一萬人

平漢戰線從軍手記[6]

井

本社寄託金

皇軍慰問金(群を略す)

が目にぶらさがつて見える。この 死した。今然へてもあの時の情景

池田歩兵少尉――さつき

でも彼かに口のなかから逃して取

平満の間状 四日と申しま

後は「天皇陛下真徳」といふ一

れる瞬場も、自身の事上リ

長の個はどうかしょうつち

日計金 百四名 編 素 人間三十二錢也

多 王国 成市県南色九龍里 思 日 天 切 總計金 十萬七千五 | 累計金 三萬九十三百 三川四十五錢也

様な感じをもつて居つたやうせず

立石砲兵中尉,六名五分 天津 立石さん一つあなたの部

百十一圓七十七錢也

久しぶりに勇ましい軍 は飛行権からの企場投下の現場へ一の年底三高速の発定で、昭和工 の機能行機となるものである。命

馬のいななきも聞い 何しろこの非常は、朝鮮電力

て作つた劇間変光側を発行された。日本の手によつて、「你」「本はこの域内から絶女子と青年全」らる、降中に廻い中教明月の夜は顧問願者理事故兄親が属心とめ、たが、東洋の即は主たる「寝され絨毯」である。しかも中郷 大黄の明月の下に明らし田されて船岩を潜する教教とだが、京瀬の反意を有してゐまむし、内の前居はきるでは家のぞうに蔵「聞」里中の具現は一脳の電もない人物岩を潜する教教とだが、京瀬の反意を有してゐませ、 て午後二時第一の機能が確された。とりやうやく風鳴く、岩を喰むせ ついあるら けれどもが難すれば、 サイー日の復任を後に再び大道戦の厄騰ではない。水い大きな風 とれに引換へ温湖の景気はする

亦来の大義長に大なる希望がから

ト、三甲糖道浴線に断存する地下 承増し、之が開発程管をなすこと 受けたる三郎・無規殺田の職業権を 小賣店簿記講習會

朝郵神鈴丸傭船

本師·森下仁丹株式會社

十月八日取扱

にあたる が肝要

福消化と

た。かりました、外に朝鮮人基。ピタミンB た。なかりました、外に朝鮮人基。ピタミンB で、仁乃は鴻確の効果を期待し得らる・こ が来をの効果を以で利用層を増加の元後に からすフランを配削して元氣を消気の光後に がなり停たる植物性エルモンを含み、更 アマソン河畔に於て不老栗でされる珍捌ガラ 一月には、雲南蘭香の動物性ホルモンご用米 * * *

す仁吾による口腔の務潔をお薦めします。 病にその他口腔に入る巩雷の強助さして超へては隨一の豪効を誇るものです。悪腔に何外に入る巩雷の強助さして超へては、悪腔に何外にのは、静脉の殺徴作用を有し口腔衛生さし







鼠やトンボ

た一つしかないんだより精であの

ーオつていふ猫ですよっそれ 一間が、大きた肉を焼いてある。あ

の内、寸食べたいなるあいいく句

しょ句ひ、肉のおいしい、い

の頭もボクは好る あれ今下で人

「肉はおいしい お芋も買い 魚

に赤ーンボが二匹とまつて話して

ところで、其時蛭の椎の木の薬

お前はそんなに恐がるけれども一つほでとつたのです。

ました。親の殿が子郎に弑へま」は次帝に滅しくなつて、小さい難「始めました」の殿が子郎に弑へま」は次帝に滅しくなつて、かさい難「始めました」といるといると、子殿」とに小さくなつて、グウーへ眠り

で歌を話ひ始めました。調子は民

に下りてつて何でも好きなもの

『うを、帰しいた癖しいなる』 | 言つてるのさ、それより今の内に

「これ、いつまでつまらんことを

かけて来る。もうおしまひかと思

つたが、こくで捕つては仕方がな

です」もだからもう大びらに変

猫 が家の中にはるない

派伽を買ひました、ヒニーゲット月四日黄傷も漸くなほりましたの

大使に直ちに上海共同和界の一で、法院し韓地療薬のため上海か

型でした―― 州行機から射撃さ 見薄を受けました、そして去る十次で――そこは日支南軍の交戦 日本側からも大そうていねいたお

この問題は遠國から日本の飛行しいて日本の領事すんが船にヒニー

便しい日本の少年少女にお禮の首。たずル、ポコペン、オワリ

て来るので、今の内に楽山おい

ンおれは今日、その子供療

ところで、その他の木の下に 姓 が三四るアとれは

るのでありました。

こんなに色との生きものが家の となければならないといってる と語り、領事さんに「あなたから

後に二人、中に一人、馬に乗つて來

日本軍は十六人ではなかつたさら

「コワイアル、はつ合り見ない」 「では十六人だな」

て來て除長に報告しました (一) 尾族に行つた支那兵が殴つ 一般の斥候ミタブル、前に一人、

> 四列、ソコマで致めて来たアル、 『日本兵決死隊また出て来たアル

即から見たら四列一被から見て

構集で一帯館しいととだった 同情の手紙を貰ったことは永い 所で――さいま用で月底りを記し、「こくり」とコークライン大体に「記念工力の実施を見ばるので)何を近中、上海にある人十キロ 阿姆路で手座い手掌を受けたほか「記念工力の実施を見ばるので

ととろで、ヒニーゲッセン大使は

のは感謝のほかはない、中でも

何人でせう

はつきりせぬ 支那兵の報告

梅方面の戦争が始つてから明る

入月二十六日、南京にゐた英

00000 権機を認めてる 00000 権機を認めてる 000000

勸 車で産 泉を出鏡し、上海 推構を記述するた

ヒ大使を感動させた

日本少年少女の手紙

【上】の寫眞は北支阪線、進 軍するわが洛陀部隊

一部のやうなが、間に突撃してゆくの いっぱをひづけられて勇気音信、 な一下さい

節の大軍を向ふに廻して勝利

ライオン純ブドー

- ケー田プドー酒・開國大角医専族資本十字各所保护・ロ本無局方

型所 京城府基金町二丁目一九九 (徳 取 三 時) 電記授本局(2)1566哥 出班所長宅(2)2965番

めゆく我が強の、梅の、

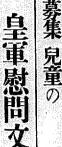
売ぶやうなもの、 割んで頭くやらばさんのお野めです、 具味さんの

の共成さんを駆め解離する銃役の

た手続、思ふまとに書いて届けて一ととを忘れないで下さい

時間の手紙で元氣づけら

飛行機を積んで飛ぶ 大型親飛行機



〇全的戦地へ渡送します

O最近減少してやり、すから、うんと当力をかけて言いて 下さい。特に別様、自局で力を入れて戦くやうお願用上げ



◇『世界一の優秀飛行機をつくる | 飛行権をで積んで長龍龍飛行

ドイツでも新鋭機

際に近づいてるます

いかといふと、それは漢機が複雑

戦地の兵隊さんは 『手紙を待つてゐる』

やつつけて下さい。「職友の方々」中ですが、日本の今日の並歩した

日の丸の鮭の下で皆さんからの駅 | ラが五つもついた大磯飛行

○上の窓賃は英國で作つたプロペ

水上、陸上どちらでも飛べます、 た新燃機で、フロート(水上機の

足)に更に重がついてゐますから

で下さい」と書いてあるぞ。と誤られてとだけは確です

いも助け合つて日本のために戦つ

科単技術は滅多に外國にひけをと

を流して容んでゐます

藤井本社特派員のお話

んは、身種を飾けつくやうな姿態。物はだん~~芝しくなるし、顔を「さんに、絶さんの「心から」の歌を楽に出動してゐる日本の灵感さ「い名を廻へようとしてゐます、食一二つ敦か以外には殿辺のない足 道は、又道難する強行軍も目者しの手紙が躓いた時、苦しみも渡れ に関しくなつてゆきます、思ふやしもすつかり忘れて具際さんは「や

みも、たら御屋のために忘れて元 一緒に飲み食べるものもなく苦し一大死しないやらに気をつけて飲 運転運輸、破竹の勢ひであの暴戻

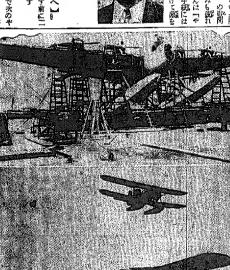












●父 なんは倉融へ、僕は墨梭





| 7717447 | | | | | 五局 | |
|------------|------|---|---|-----|--------|---|
| ΔΔ | 【特特】 | | | | 周 | |
| 4 | 3 | 2 | 1 | | | |
| 1 47 | Ξ | 番 | 香 | ŀ | 9 | |
| 1 | 金 | | | = | Δ | |
| 4 | | 4 | 4 | 111 | 置ける四四銀 | |
| 雅 | 4 | | _ | E | 難込ん | |
| Œ. | | 飛 | | 五 | 迄の局面 | 2 |
| 銀 | 步 | | 步 | × | | 4 |
| 步 | 桂 | | 馬 | Ł | | |
| last" | | | | ħ | | |
| 2.1 | | | 香 | 九 | | |
| 版 【胸持】 | | | | | | |
| を整体だけ、これれの | | | | | | |

をくつ付け合つてグウグウグウと一外で、殴つたり話したり、断つた

| 步步角 氏象小△ 【称特】 | | | | | | 局 | | | | |
|---------------------------------------|------|----------------|----|------|------------|-----|---|---|-----------|-------------|
| 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | |
| 垦 | 拝 | | | 10 | 1 | 王 | 拝 | 蝅 | - | a c |
| # | | 77.4 | | 金 | | 金 | | | = | I |
| Ŧ | 914 | | 4 | | 4 | 200 | 4 | 4 | = | |
| 9 | | 雅 | 雅 | 4 | 雅 | 4 | | _ | 73 | 置は△四四銀迄の局面) |
| | 30 T | 777 | | | | | 飛 | | 五 | 局面 |
| 16 | 5. | 36 | 步 | 步 | 銀 | 步 | | 步 | ÷ | 2 |
| F | 步 | \$550 \$500 | | .# . | 步 | 桂 | | 馬 | Ł | |
| | 銀 | 金 | Ĺχ | 金 | Assir N | | | | ħ | |
| ě | 桂 | | 玉 | | | | | 査 | A. | |
| 步步 氏塚仮▲ 【胸持】 | | | | | | | | | | |
| るを四の▲てでを製造たは、 べいれた 群五名阿く▲し六は三、五きれは | | | | | | | | | | |

妹もあつたのです。 三郎は小墨四 ありました。美代子チャンといふ の家には三郎と五郎の二人の兄が

やつてるました。「ボクらの家」

持て来て、弟と様に繪をかいて 生でしたので、この時クレオン

| 告 | 觀 | 持時間 |
|------|----|-----|
| 琌 | 戟 | 乳糖 |
| の確 | 記 | |
| 腦 | | Ħ |
| ויעו | 飯島 | (盤) |
| | 正旗 | 調整な |
| | | ∌~ |

ので、お母さん見て驚ひました。

大三の観光に出来ました

分の家と言つても、自分一人や 出来ましたね。全くこの世の中つ お母さんにが甘はれましたってよ

人間ばかりが生んでゐるのではど

てっこの他のやうなんですよっ

南京 签 襲 批烈鬼神をご 〇〇指揮宮睽 わかが異

にかかしむ





慰問袋に威謝する!」 楽しい御馳走だ

つて御推奬の子供に安 た居りまする。 お思へ下さい。 綿綿 妈I 定指省電流 社會玄林線製質解

に並經神・し逸増を然實 す進昂を力活の胞細體身

心して興へられると諸先生學

肌でも多くお異へになれば、所致いお子

「講談社の絵本」なら、日本中

利功になります。立成になります

興味上から見ても、教育上か

まる

京然前大門鄉村製業所

をポケツトに

•

持つて行く。機上では一 く時に、必ずキヤラメルを 爆撃に行

元鷲部隊は、

承製菓株式會社

* 逃走未遂

し相當出場に數字的基礎。によつては大いに實現の可能性を一能數及び逃走未邀事件は去る. 海運業者側の食指も動く

殿では歴民報國の一端として軍馬 [唐升] 都內中部面上山谷里防腰

り、一チゲづい探取して財政とな 答初は一丘一十銭を唱へみたもの

是作も台なしにする

花相塲の暴落

慶南は一斤十五錢を基準に

] 協花市場は大浜戦を楽し一時共戦 | 解決を聞るべく奔走の軸果、八日

型面演奏所言、關**題面三种等**人、

共販を實施に決定

慣れ協議の結果要用道は十五銭程 局はこれが耐管につき各効業者と 中止のやむなきに至つたが本府省 度を批判として販賣するとになっ

を配め新な映客とて組頭に

世所フロック

金山の輸出業者間に計畫

開城の紅菱泥

任実見一等、二年及び来電等に

幹部の陣容を

十年の辛抱

豐作に躍

る作用があっ、児司お腹を壊しる作用があっ、児司お腹を壊れた助け 関をも丈夫にし、消化吸收を助け細胞の働きを活製にして、繋い物

韓乳弾の赤ちゃんにお異へにな

發育を促進する には最も適して居ります。

層州】和戦争では邑内に百坪の 鼠をもつてみるが昨年米数統 合が出来ると同時に東州南韓 |州の籾倉庫

B

で、樂生面板橋里に五十一坪の 走 百坪、中位面可機里に七十 作物は大き作で昨年上り約一

の統制に景像なきを期してゐる 野力は一萬四千廿石で、 生産 勤農畓稲刈り

畓の二毛作獎勵 の意民日に官民有忠の手で田祉

が否に討する二毛作を機能するた一加の上紹刈りを行ふことになった 【永岡】銭川邨では去る五日邨舎 館で西村振興委員會を開催した一十一時から金知事以下官民多数条 の紹が独つたので来る十三日午前 **酒質腱所否内酰原语(約二反步)**

泥棒はわぜ子 うつかり訴へて

親父さん泣面に蜂

香酢したが、何とわが手を印 【清州】忠北道豊谷では左の日割 農地令講話會

七月四郎永春八月出川

金知事忠州へ【料】

るる息子中発放(こから田畑三

柳村里の二ヶ里に互る民有地級十一艘度をとつてはならない。 殊に府 | 左の事項を協議した

萬坪を買收し

月迄に竣工

の上用地質收に遺場なきを掘して

では自局の依呪により背景と連絡

般民は時間概非國民的 を出でずして實現の模様である く異語化し用地質吹な「See Front V-7-101年記

多年要望された関係所もとと一年

小孩那还研究更现▲更生指導部落視察批判會更與▲更生指導部

水同農振委員會

鐵道に通ずる道路が欲しいこ

咸南兩郡から要望

持ち腐れ

の位置は光山都被集両治平里・「近の晩景調査によるとな目におい」が昨年作に比べれば近日は一刻八き飛行場問題も愈1具類化して「年の薬燻草作機は非常な場件で長」金製育五萬六千餘回を譲渡される

【海州】事務局清州出張所答內本「て三百三十一萬六千翰廷この暗治

賠償金百五萬餘圓

重いぞ、

それ曳け、けふも大漁だ

い音頭……大第4々に手繰ら ……朝際に関いてゐる(張漱」よつてひょく滅天皇の影響よ ……脳風にやけた派天達の質が

い苦頭…… 大節々々に手繰ら

受へてこの雨線に逃する

大邱の タクシー

五人乗り制限を七人に増加

活牛は五百三十六頭で前年同期

仁川の活件

第十一件に達し、その保解料九千一斤であつた。因に徳田超り見込み

が去る七日現在で加入場計は一

「升路」都內陸地梯表版社四日色

比較すると六十一頭の減少であ 仁川】九月中仁川樹から移田し

清州消防組の紛糾

、圓滿に解決

事の起りは自動車運轉事故

同時に豆タク出現

在は豆ダクは國家美職の見地か 新規党許する料金は一回四十歳 ので緩和の方法として豆ダクを ら國産ダットサンに限る

【大邱】前記の如く互タクが出現

十二萬三千

清州局の簡保

廣州の水稻

【海井】戦関局の職場体配乗集成

豆タクの新

始する事になってゐる

等、清州館画局の看集工事は清州

帝邑面の米穀業者の参同を求めて、起工の運びとなった。 「郷では宝る五日午前十時から管内」 盆田組に五子四百頭(愚かな亭主

米蝦葉者協議 [虫素]

うに見せかけてるたが検認の

妻から刎ねられて

キヌタで毆り殺す















交産 とみ代

安價な藥で

悪阻知らずに

をしている。 こわし国つで居りまし こわし国つで居りまし で多事にいるしむこと 一は浮種を乗す列系が成成となっ れてかっますので、之を展用すれて発性機があるは、現所を取り得象と呼吸をできます。 こんだに思るしい細胞中の理解 既は、さらした治療が果があるは、こんだに思るしい細胞中の理解 既は、さらした治療が果があるは、こんだに思るしい細胞中の理解 既は、さらした治療が果があるは、こんだに思るしい細胞中の理解 になっとった治療が果があるは、これには関するといいことであります。 **ぬうもに死ぬ兄の過半数は浮脈のて居り、また生れて一週間も紹た一は浮種を来す約氣が原因となつ**

デが、接げて服用して 三国の艦艇でもう隅月 二のをはなってのます。 分使時に突然ひきつけを起して母。 は、成産、死産の原因となつたり に り、成産、死産の原因となつたり に なっぱだと頭腕で凝心、嘔吐を起 子の命を導ふ子摘を起すことにも

別わかもと」を服用さ

早速買つて服用して見き気わからとこの廣告に目

四位に命を失い人も多く、動ひと が、とれは腕足の成 が、とれは腕足の成 が、とれは腕足の成 がにとかがとするために起るも がにとかがとするために起るも のでいざ田率となつて心臓魔弾

つわりも知らず産

この子は元氣だと中さいが指摘です。

は、生なる前のではいての解析から生れなど、生なる前の が禁に多く必要とする たから、 が続に多く必要とすると 。た赤っそんには大型丈夫な方が多いと気ははております。
いと気ははております。
この、皮膚わかもとが、は気が、というには、この、皮膚があるとが、は野乳の子は、この、皮膚が、100円が、10 ありますから仰注意下さい。



がわかもと一には乳幼児の網い腸がわかもと一には乳幼児の網い腸がある根壁で各

る効果のあるリザン・ヒスチャン特に強者を促進し、健康を増加す 種の熱薬素が豊富に含まれて居り

服ませになって居れば、お腹を壊 等の燃業者をも合んで居りますの この原因は主として緊張に関係の判別)次の近になります。

刑に示しますと(括弧内は都合 1 粉 ご米でるますロー てゐますが成長するに從つて都

より観点、弁長、胸側が共にまさと、腕骨では生れた時は邪像の見

乳見録百敗況の調査を見ます

お担も模さず騒響はしたがそのお担も模さず騒響がにから、しくない赤ち

手な離乳の仕方と育て方

て案外配介なことが多いがの期い赤ちゃんだと下がの期い赤ちゃんだと下れると様にゆくことで しを防ぐには この悪にけ、脳づてるる監察が10 官も非常によくなります。 にお服ませになって居りますが、 さないばかりでなく、職事後の確

離れしてよいでせる。そして権称してかんで、他派でさべあれば完全にシー がいて離野別の赤ちゃん 出いないお気感では飛

臨月に近い婦人の 手質。



一街しき物語だ、南山町三四の自 拉鞭で観死したのも山甕に結ばれ た山を片つ端から征服、今度山

を 量 シュダドーする と言ふ を変に象はまつしくらに最大の河 まる飛行機からは感情前が一つ後軍の好意 で飛行機から である。戦争に変えた男士の繋び 無罪もない、 膜前をかすめて飛びりせきな、 とこべく 単年4 きょっぽ 末はおろかパンのかけらしつもな。飛行機の企業投下は城外一キャの るわれらには後帯すべきい 那続長以下呪护たる類に笑ひ|地脈を結次に流れてゐる ズ城の巻号が贈行章で確認に るそ、これで子人力だ、戴り書集 響いて来るかと耳を長 | に空腹が激しくなつて | 念がサッと體を冷たく| **月難や空から食糧** に鳴く急追部隊に あの易水の 易水河原に米、乾パン投下の放れ技 ほとりの河原 忽ち歓呼、勇氣俄に百倍 が待ちうけた勇士の口、米迄急降下した。アツ、簡の兵糧を投下し終つだ」がつかりした繁聲。 織風したかと見れば、地上十 行の放れ技を買して州下い北だだだ。 「なあーん」とと響を送て上屋を一回一回 も冷や冷やする低空飛 の期待を裏切って企機を投下する た、横翼の日の丸をあざやかに発 がて南の交をついて飛行機の場合るやうだ。再び南の空から くして待つてゐる。 回しながら下降して来たが、我ら 来した飛行者はゆるくと字を従

、へてのた勇士らは子 QEは宿常中の友軍部隊快報が來た。 空腹をか QR 地でた、漢々ととは永の河食糧を投下すると言ふ を登に会はまつしてらに易水の河食糧を投下すると言ふ を登に会はまつしてらに易水の河 「おいり、歌を、剣物の撃され、處から飛行機の爆音が一をついて出る。一へん一不時 音かな―不安の一た。ゲーンと上歌してはく能上のもわれらが歌かされてしまった。

だ、腹に轉き渡るやうにブルルー

きる。飛行機が二百米りはねよりくるく職つで河風に

又あの爆撃 おやないかと

「気を 間と流れ去 つたのには見て て激励、長漢、坪井、北四氏歌舞

れた企権包みはドーンと二尺はか つーつづけざまに地上に投下さ

々になつてゐるとの食精投下を強 | 三十五分から神管球傷で撃行す

た、見明の額合せは秋の御機を下

撤決の通り

十一日午後一時に抵押された、 京城運動場で開始、十一組で期か

うるものとして多大の興味を以て

機體を青く

塗つた旅客機

| ゆるやかに娯音が開えて來る。見 | たわれらの生命の場が | つこつ!!!

↑腹が痛んで來 する、と、味噌のドアが開い

一やうに嬉しい、思はず兵士と共に

回戦

内密に

化解

らの口に入る餘分は

四日分の食糧として普 乏しくなつた樹帯、ガしかしこの食糧も今後 た軍用機からは今度はと牛罐五千人分である の山間部に再び飛來し終了した、米と乾パン たぎ 甘15年別だ 行軍中終了した、米と乾パン たぎ 甘15年別だ

漢文[式]』』■優名=は八日コレラ

● 本日 電陸 道

【寒天龟睛】 楽天市淄生町一三世

真性一名發生

に食糧包みに飛びつく | 無で舞音駅、ほんの傾印ですよ

しながら耐空遊長が沿つて来、行はれて、はじめて全軍はホット

学二年カトロ では、 一年の では、 一年

銀行集局時

建军皇

京

城電氣株式倉

に至から歌史に痛有の食職投下が

は一百倍、発車仕米の大道を取に上つ

製造 としてあった、 男気

た、防米袋で三尺角に荷姓りされ

門の東南等要理事後に現けれた は相大なもので京城府 外國船

億圓を投じて

大ローカル線

来昨江口脱出不能になつて限災害 【香港九日间盟】去る九月一日以

岳戦の花ご散る

本町の顔役川井昌一氏の息

勇躍征途についた晃一等兵

内に足留めされてるた外國商船十 九隻は其漢百方手を載して排外に 陽楽四月の鎌道ダイヤ政正には签一

|支えの時間に對する曖昧は周知||碳酸に守られ晩江は勝外に映出、の像自動脈動を、制度支の認定。近れんとしてあたが九日早朝英國 香港に配送した 品派支統西プロックに重要な使命

他自動的概念、時間文の接近

→ 一大田田田 九日午前八時四十五 飛行隊共乗数官に任ぜられた名式の歌を瀬澤東東京隊上宮市訓練州 イロットである 海軍機接觸 宮崎少佐重傷を殞ふ

·斯亚二郎(平漢帝)一尊兵衆田衆(負ひ直ちに郡を際に政府革命井こ「世子兵君」者。 七十十七十二十分中央高橋正明(天使田)上華兵籍(海軍少佐官第元八兵("八迁"高衛之(「東京電路」官等元八少佐帝第の縣)上華兵義下第吉(大阪市)上(七年1番が接觸・「機に孫楽中の)(進級)都位の(海)沙汰(瀬)上華兵義下渡吉(大阪市)上(七年1番が接觸・「機に孫楽中の)(進級)都位の(海)沙汰 は、一般のでは、 進級叙位の御沙汰

新府) 大正十三年少尉務師と、昭和五年 | れた | 東京リカーの大阪府)上番兵は木祭寺(京) あるが半命があらなら、同少佐は | の如く道郷(な)の何が訳るらせらなら

|田で分類線としては初||蝶前で||他へたが一人は原奈川覇生||附近で自暦単||漢を始み、これに||蛟瀬美吹きは九日至後||時からが山、新俗を先づて京海|||院に乗じて造げ出したのを追跡。のび九日夜九時5ろ龍山郷道は今||栄十三回頭舞線を寒散寝吹ぶ場。||明から多葉は、美山、||は向からに曲り大勝ぎとなつた||(二百周)を嫁んで七日京被に逃げ||硬式||距泳||||根とはイッチラと巻。||大||は他のやらに曲り大勝ぎとなつた||(二百周)を嫁んで七日京被に逃げ||硬式|||距泳||||根

加能少尉の戰死

津々浦々にも

全北兩道を視察した

成的百五十米まで迫つた時機関

し共に値感に向った加能少掛は

やられた」と言つて部下の協物を

を得たので今度その中から転に優秀なるものを選び、夏に後の祖々相を覚問として悪意事態の結果、多数の謝意行品 本社の提記客員を一部加へて及軍動門用の職業者を作り、 上資紙を使用し素晴らじ、出来学えです捨さんの動間会に

むた、一種八枚

高級でキュアン

けふの天気

在時計日賦販資員 「日本成上の四十五流流、保 配金百剛女保む人二人を裏す、風 開業院が本人来談両行時間午扱一 時上り三年近

株式會社 村木時計店

て内鮮一般の質を報んであます。本社ではこの美しい統 7やわが朝鮮半島を集けて銃後の赤臓を排げ、愛國心は優

に一家に一部づる保存して下さるのも一つの思ひつきと考えます。当時の大事に諦めと思ひます。また形本の思ひ田

「英山」の吟味が描いた

れてその場に倒れてしまつた。

った、少尉は服部を一義打ちぬか 推養限地を蒙見同時に概義の一

州國の飛躍、半島奥地の産業資源

兼政の最大限の成力を競弾し、「頭乃率干布嵩回と見られている。」 長々 ----- 教授の最大限の成功を競弾し、強力・特別では一キロ平均十二減。 常大 010300000 現を負担し会力を続け出める機能は、一種のでは、一年の平均では、一年の平均にあまれ終工、時七分

結局五人舞四で法政勝つ、閉殿四

一金年月 一般那

頭乃至十五萬回と見られてゐる

張切る鐵道局の計畫

職法政對帝大一団職は午後一時十

けふの神宮施技

東京電話」東京大學野球リー

法帝一回戰

000000000

化の横顔

ao、清新な色と快車に行を繋知する事 正活を繋知する事

育田(小出)

神神神

末計 朝鮮神宮表参道

茶 豆口 傘 氏

在(神子

5金 (森)

22 銀 新城

本治兵衛

花柳病外科學

帯當時東莞茜走、その質視に鑑|九月午後十時、7、京城建築橋で自|れ住所不定居侯元英、"。") | 人は飛|分楽して半島の観光 | 周を計画・ **〜洲で金を盗んで逃げて來た** サーカスくづれの青少年二人

近した。と思う。

脚競長野實氏殿父祖三郎翁は表長野龍三郎新・京娘中事校柔揖

脱南を約からのを初め薫山。地音中を四大門祭員が取調べよう。| 田村サーカスに加けつて連稿、各一へられたものである。| 投資、浸水、液炭の平 | 物音中を四大門祭員が取調べよう。| 田村サーカスに加けつて連稿、(で)である七月、そのスタートを切つたところを増た、成中線デ北風第中工機(単単に乗って運ぶ三十人) 朝鮮神宮競技

硬式庭球一般

試験を行った が、同局第一国の試みとして給 ゐる高級局ではこの程九十五名 してヒツトを放つてハリキツて

験した者は条単で二百六十二名 必要だが、まづ時局の認識が第 別川周長は「麻實行致の勉弱し **仕からも別任官になれると壁用**

一體銃後の進軍

皇軍慰問繪葉書が出來ました

イ……【歌名略典】大阪今宮に日 つ胸文をものして下さい ・サナをさん、智野を傾けて よくで瞭5が排じるし鉄後を護る經濟戦線 佛國特許 二八二五七〇戰 英國特許 二八〇八六二〇戰 英國特許 三八七八四四號 2xx ¥.20

【東京電話】点后陛下には名響の歌像を受けた新兵と総

皇后陛下





















恩 ○ 全面 科子納安區甲分以上 京城市中斯丁四 京城市中斯丁四 京城市中斯丁四 京城市中斯丁四

(全国一般の言葉用帽子用作品出のみにて販賣

常に上層部のみならず中野級。 常に上層部のみならず中野級

財 婦 みが帰悔料型に原検 地人を抑力・治部技術人 如来的 地人を抑力・治部技術人 如来的 可能改会时一ノセ 不二 可能被決定 リノセ 不二 可能性 が と から

A

ポルサリノ帽子

